



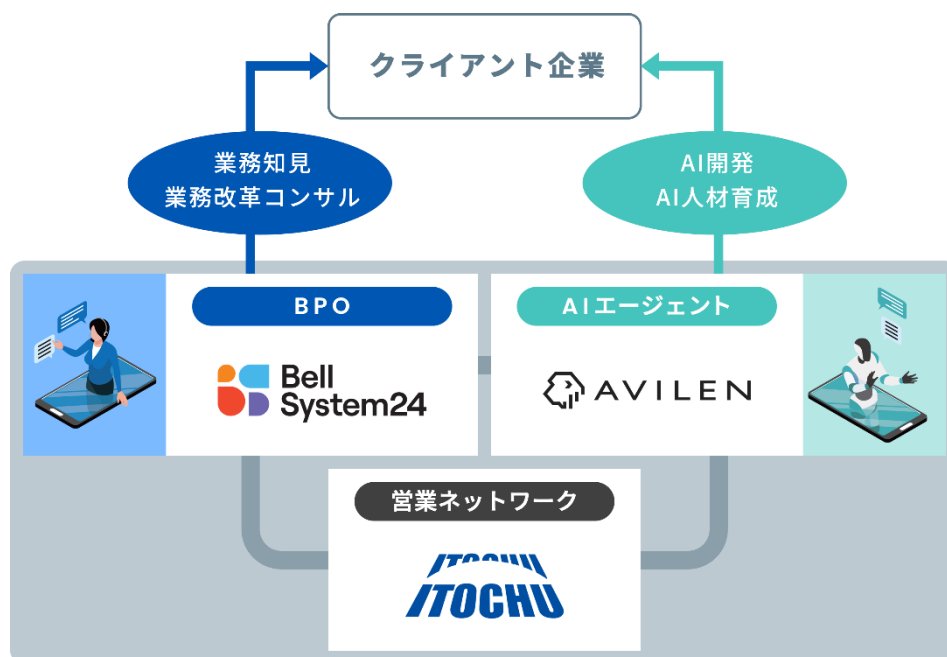
2025 年 12 月 15 日

各 位

会社名 株式会社 AVILEN  
代表者名 代表取締役 高橋 光太郎  
(コード番号: 5591 東証グロース市場)  
問い合わせ先 執行役員 CFO 高田 拓明  
TEL. 03-5823-4694

**AVILEN、ベルシステム 24・伊藤忠商事と**  
**AI エージェント共創支援に関する業務提携契約を締結**  
**～クライアント共創型で業務変革・AI 実装・人材リスクリング・BPO までを**  
**伴走支援するソリューションを提供開始～**

株式会社 AVILEN（本社：東京都中央区、代表取締役：高橋 光太郎、以下「AVILEN」）は、株式会社ベルシステム 24（本社：東京都港区、代表取締役 社長執行役員：梶原 浩、以下「ベルシステム 24」）、伊藤忠商事株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長 COO：石井 敬太、以下「伊藤忠商事」）と業務提携契約（以下「本提携」）を締結し、AI エージェントのオーダーメイド開発、実装、AI 人材へのリスクリング、BPO を包括的に支援するソリューションの提供を開始します。これにより、AI ソリューションの導入や部分的支援にとどまらず、企業ごとの業務プロセスや課題に応じた最適な支援が可能になります。



**提携の背景**

PwC Japan の「生成 AI に関する実態調査（5 か国比較）（※1）」によると、日本企業の生成 AI 導入率は過半数を超える一方、期待以上の成果を得られたと回答した企業は約 1 割に留まっています。要因としては、「必要なスキルを持った人材がいない」、「ノウハウがなく、どのように進めればよいかわからない」といった課題が上位を占めています。

また、業界・企業規模・企業独自プロセスによって課題や導入障壁が大きく異なるため、単なるツール導入や一部の支援では成果創出につながりにくく、企業固有の課題に合わせた支援体制が求められています。

こうした課題解決に向け、AVILEN・ベルシステム 24・伊藤忠商事の3社により、企業のAI活用を“導入”から“成果”へと導くため本ソリューションの提供開始に至りました。

※1（参考）生成AIに関する実態調査 2025 春 5 カ国比較




<https://www.pwc.com/jp/ja/knowledge/thoughtleadership/2025/assets/pdf/generative-ai-survey2025.pdf>

## 本ソリューションの概要

本ソリューションは、生成AIやAIエージェントの導入を検討する企業と共創し、業務プロセス改革・AI活用・BPOなど各領域の専門家がプロジェクト体制を構築し、現場課題を丁寧にヒアリングしながら効率的・効果的なAIエージェント導入を実現するものです。AVILENの強みである約400名のエンジニア人材プールとAI開発力、ベルシステム24が有する業務プロセス変革コンサルティング知見および運用ノウハウ、伊藤忠商事が持つ企業のDXを支援するネットワークを結集し、経営と現場双方での成果創出に繋げていきます。

今後の目標としては、5年で200社への導入を目指します。

<本ソリューションにおける各社の役割>

営業戦略	業務コンサルティング	開発	BPO	人材リスキリング
<b>営業アプローチ</b> <ul style="list-style-type: none"><li>伊藤忠商事グループ企業</li><li>ベルシステム24取引先</li></ul>	<b>業務プロセス改革</b> <ul style="list-style-type: none"><li>プロセス・フロー可視化</li><li>ボトルネック特定</li></ul> <b>AIシステム設計</b> <ul style="list-style-type: none"><li>導入設計、要求仕様設計</li><li>AIとヒトの最適な配分</li></ul>	<b>AIシステムの開発</b> <ul style="list-style-type: none"><li>カスタマイズ開発</li><li>インプリメンテーション</li></ul>	<b>BPO</b> <ul style="list-style-type: none"><li>業務再設計・自動化</li><li>効率化・生産性向上</li></ul> <b>AI運用</b> <ul style="list-style-type: none"><li>アップグレード開発</li><li>保守・運用</li></ul>	<b>リスキリング研修</b> <ul style="list-style-type: none"><li>リテラシー向上研修</li><li>スキル向上プログラム</li></ul>
 	 		 	

## 本ソリューションの特徴

### 《1. オーダーメイド型のAIエージェント開発》

ベルシステム24の専門人材により業務プロセスやフローを可視化し、ボトルネックとなる課題を明確化します。課題およびヒトとAIの最適な配分を見極めた上で、AVILENが運営する「AVILEN DS-Hub」を活用し、各クライアント企業の業務課題に特化したAIエージェントを設計・開発します。

### 《2. AI人材へのリスキリング》

AVILENはAIエンジニア資格試験「E資格」のオンライン研修において、9期連続で業界No.1（※2）の実績を有しています。この研修ノウハウを基に、ベルシステム24グループの社員へのAIスキル習得支援に加え、クライアント企業に向けた育成を行うことで、AI導入後の定着を促進し、デジタル組織構築を支援します。

### 《3. 業務プロセス改革からBPOまで包括的に支援》

AVILENやベルシステム24のコンサルタントが現状の業務プロセスを抜本的に見直し、AIエージェントを組み込んだ業務プロセスへ再構築します。また、ベルシステム24にて、実装後の業務運営や、人が対応すべき領域についてのBPO業務も提供可能です。

※2 | 「E 資格 2025#2」における JDLA の E 資格実績報告より。教育機関を除き、50 名以上受験している JDLA 認定事業者の中での実績。

### **導入事例**

大手食品卸企業・株式会社日本アクセス様では、約 1 万社の取引先から形式やレイアウトが異なる膨大な請求書が届くため、目視・手動での照合作業に工数がかかり、登録ミスや生産性の低下が課題となっていました。

本ソリューションの検証では、請求書の内容を高精度に読み取りデータ化するプロセスの自動化を推進。AVILEN とベルシステム 24 のコンサルタント・エンジニアが連携し、業務プロセス可視化、課題特定、AI 活用領域の選定、運用を見据えた再設計・標準化を実施しました。

AVILEN が提供する帳票処理 AI エージェント「帳ラク」をベースに、ページ分割が必要な特殊レイアウトや手書き・かすれ文字など識別が難しい請求書にも対応し、エラー処理・改良開発を進めています。

AI エージェントの活用により、従来の AI-OCR では困難だった「構造・レイアウト認識」と「高精度文字認識」が実現し、システム登録までの完全自動化が可能になります。今後は他の間接業務にも検証を拡大し、生産性向上を図ります。

### **今後の見通し**

AVILEN は本提携を機に、AI エージェントの開発力・研修ノウハウをさらに高め、より多くの企業課題に対応できるよう取り組んでまいります。三社は引き続き、企業の AI 活用を“成果”につなげる支援を拡大してまいります。

本業務提携は、中長期的に当社の業績及び企業価値の向上に資するものと考えておりますが、当社の当期業績に与える影響は軽微です。

### **プロジェクトストーリー動画について**

本業務提携に至った各社の狙いや今後目指す未来について、3 社それぞれの担当者からのインタビューを基に纏めたプロジェクトストーリーとして動画を配信しています。

動画 URL : <https://www.bell24.co.jp/ja/company/movie/story/vol12.html>

以 上